

茨城かんしょトッパーランナー産地拡大事業を活用し、水田・陸田でかんしょを作付しませんか

◎ 県の実証試験では、地下水位が低い農地で、排水性の改善に取り組むことで約3t/10aの収量が確保できました。

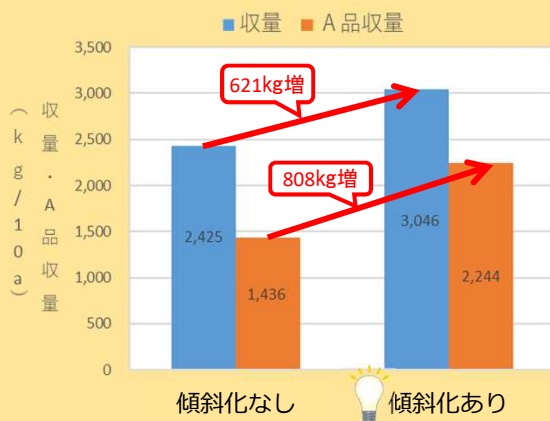
<陸田での栽培事例>

少しの降雨でも滞水してしまう陸田にて、レーザーレベラーを利用したほ場傾斜化(0.2%傾斜)による排水性改善を実施。

(R3年度県技術体系化チーム試験より)



改善前の試験ほ場の様子



傾斜化なし



傾斜化あり

傾斜化で排水性が改善し、**収量及び品質(A品収量)が大きく向上!**



とはいえ、排水対策は費用が掛かるしなあ・・・

排水対策に係る費用を県が一部支援いたします!

(※支援には条件がございます。詳細については別途ご相談ください。)



<支援内容>

補助率：排水対策費用の1/2 **上限10万円/10a**

1haを超える場合には補助率・補助額の上限がアップ

補助率：排水対策費用の2/3 **上限15万円/10a**

**水田・陸田
どちらも対象です!**

<補助対象の作業例>

(左) 額縁明渠を施工

(右) サブソイラで耕盤破碎

自己施工のほか
作業委託も補助
対象になります

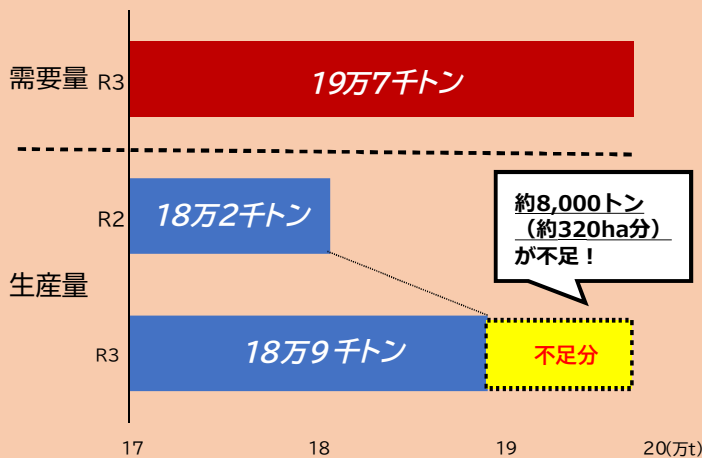


茨城かんしょトッパー産地拡大事業では、次のような助成も行っています。

- ① 農地中間管理機構を介して農地を貸した地主さんへの協力金支給
- ② 荒廃農地等をかんしょ畑に再生する費用
※ 1 ha以上再生する場合は、必要な機械導入を支援
- ③ 樹木を伐採伐根する費用 (※詳細についてはお問い合わせください。)

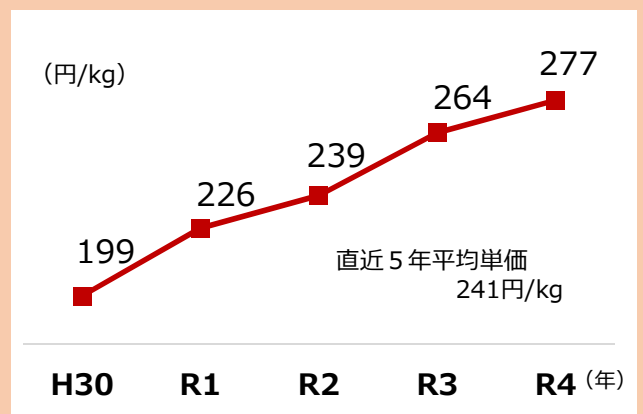
◎近年かんしょの需要は増加傾向、単価も上昇傾向にあり、水稻から転換することで**所得向上**が期待できます。

【近年のかんしょの需要量と生産量】



【出典】
需要量：市場関係者への聞き取りにより推計
生産量：農林水産省「いも・でんぷんに関する資料」

【近年のかんしょの平均単価の推移】



出典：東京中央卸売市場 市場統計情報

需要増加に伴い、平均単価が**急上昇中!**
199円/kg (H30) ⇒ 277円/kg (R4)

○経営指標による所得比較(10aあたり)

品目	販売収入	経営費	所得	労働時間	労働時間1hあたり所得
かんしょ※1 (H30~R4平均単価の場合) 241円/kg	530,200	262,282	267,918	134	1,999
主食用米※2 (H30~R4平均単価の場合) 203円/kg	103,530	81,578	21,952	15	1,493

【出典】茨城県作目作型経営指標を基に作成。(※1普通堀・貯蔵なしの場合、※2移植栽培・10ha規模の場合)

チラシの内容に関するお問合せ先

県西農林事務所 (TEL : 0296-24-9174)

産地振興課露地野菜グループ (TEL : 029-301-3950) E-mail:sansin@pref.ibaraki.lg.jp

またはお近くの地域農業改良普及センター、市町村農業担当課へ